

授業科目の授業内容（シラバス）

科目区分	講義科目				
科目名（フリガナ） 英文科目名	口頭伝達（コウトウデンタツ） Oral communication				
対象学生	名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻（医学博士課程）				
必修／選択・単位数	必修・1単位	授業形態	講義	開講時期	1～3年次後期
担当教員名	Sten Erics, Gunilla Amnér				
授業内容・計画等	<p>〔目 標〕</p> <p>受講者に口頭発表を練習する場を与え、コミュニケーションプロセスと聴衆の視点に対する意識を育てる。また建設的なフィードバックを互いに交換することができるようにする。受講後に以下ができることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士課程の学生に向けて、聴衆のニーズや視点を意識しながら、研究発表ができる。 ・様々な非言語コミュニケーションパターンを理解し、効果的に表現することができる。 ・口頭発表終了後に、他の発表者に対して建設的なフィードバックを与えることができる。 ・文書や参考文献を、口頭発表の構成・表現に反映することができる。 <p>〔内 容〕</p> <p>この講義には、発表の構成法や表現法、非言語コミュニケーション、ストレス対処が含まれる。主な対象は研究者に向けての研究発表だが、その他のグループについても考慮する。この講義の内容は、生涯学習論やコミュニケーション論に関連したものである。</p> <p>〔計 画〕</p> <p>47 週目 11/21～11/25 8:00～16:00 に開講。</p> <p>〔教材など〕</p> <p>Hall, G. M. How to present at meetings. Wiley-Blackwell/BMJ Books 2012. 代替教材を配布。</p> <p>〔学習上の留意点〕</p> <p>英語による講義。講義にはすべて出席すること。</p>				
成績評価の基準等	練習への積極的取り組み、口頭発表2回、課題レポート				